

# 創立143年 鳳祭

## 11/4~6 生田キャンパス

### 3年ぶりに対面で開催!



鳳祭実行委員長  
金子 紫音(文3)

待望の、対面での鳳祭が開催されます。新型コロナウイルス感染症の影響で、2020年は中止、21年はオンライン開催となりました。総勢150人の鳳祭実行委員にとっても、初めての「リアル鳳祭」になります。喜びは大きいですが、その一方、準備や運営など初めてのことで少しばかりの不安もあります。しかし4年次生や卒業生の方々のアドバイスや協力をいただきながら、自分たちらしい鳳祭を作れるよう、精いっぱい努めています。

メインテーマの「幸典祭来」には再び顔をあわせて祭りを開催できる幸せと喜びをかみしめ、そして対面ならではの熱を味わってほしいという思いを込めています。

コロナ対策のため、来場者・参加者の皆さんにはご不便をおかけすることもあると思いますが、どうかご理解いただきますようお願いいたします。難しい状況の中ではありますが、目で耳で、リアルな鳳祭を体験し、楽しんでいただくことを願っています。ご来場を心よりお待ちしております。

「幸典祭来(こうてんさいらい)~リアルな喜びと熱狂をもう一度~」をテーマに、創立143年専修大学鳳祭が、3年ぶりに対面で生田キャンパスで開催される。期間は11月4日(金)~6日(日)。新型コロナウイルス感染防止の観点から学生団体の飲食調理をともなう出店企画は行わないが、教室企画やライブ、恒例のミス・ミスター専修コンテスト、トークショーなどを実施する。



#### 新型コロナ感染症対策〈抜粋〉

- ◆ 4号館周辺、10号館芝生広場で学生団体の出店企画は行わない
- ◆ 教室企画で個々の飲食品の提供は可
- ◆ 2号館前にキッチンカーが出店
- ◆ 来場者用の飲食可能スペースを設ける指定場所以外での飲食禁止
- ◆ イベント(コンテスト、トークショー、ライブ企画)
- ◆ 入場者数の制限、検温消毒の徹底、受付時にフォームを入力
- ◆ ライブの声出し禁止

詳細は鳳祭実行委員会公式サイトからご確認ください

創立143年鳳祭  
実行委員会公式サイト  
ohtori-senshu.com



※デジタルパンフレットもこちらから

#### 前夜祭

11/4 15:30 ~ 4号館前特設ステージ  
ゲスト:モグライダー ※観覧300人まで

#### トークショー

11/5 10:30 ~ 10301教室  
ゲスト:佐野 勇斗さん ※チケット全席指定

#### ミスター専修コンテスト

11/5 15:00 ~ 10301教室  
ゲスト:ウエストランド ※入場制限あり

#### ミス専修コンテスト

11/6 12:00 ~ 10301教室  
ゲスト:かが屋 ※入場制限あり

#### 特設ステージ (アーティストライブ)

11/4 13:00 ~ 15:30  
11/5 13:00 ~ 16:30 第1体育館  
11/6 12:00 ~ 16:00

#### LIVESTAGE (学内サークル・団体)

11/5 11:30 ~ 16:20 4号館前  
11/6 11:00 ~ 15:50

#### 出店 教室企画 スタンブラリー ゲーム板

11/4~11/6 生田キャンパス内



## フードロス削減テーマ ビジネスプランづくり

経営・青木ゼミ

経営学部 青木章通ゼミの学生たちが7月22日、普段学んでいる経営学や会計学の知識をフードロス問題の解決に生かす実践志向のワークショップに取り組んだ。昨年度に続き2回目の開催で、今回も社会貢献型ショッピングサイトを運営する株式会社クラダシ(東京都品川区)が協力の。同社の担当者から、日本のフードロスの現状を聞いた後、4チームに

商品開発に取り組んだ3人



1位に輝いた、新井義和 洗濯物干しネット「かくさん、青山礼奈さん、塩してほせるん」は、ディ

「学生の中に商品開発に携わり貴重な経験になった。私たちが考案した商品が、避難所などで不便を感じている人たちの助けになればうれしい」と話している。

## 新たな商品・サービスが誕生

商・奥瀬ゼミ×Sカレ

避難所生活の不便を解消

商学部の奥瀬喜之ゼミは、学内外でさまざまな活動に取り組んでいる。毎年出場している大学のゼミ対抗商品企画コンテスト「Sカレ」から、学生発の新たな商品やサービスが誕生した。

さとの外からの見えにくさを両立させるため、複数の生地を使って製作するなど工夫した。

「学生のうちに商品開発に携わり貴重な経験になった。私たちが考案した商品が、避難所などで不便を感じている人たちの助けになればうれしい」と話している。

「学生の中に商品開発に携わり貴重な経験になった。私たちが考案した商品が、避難所などで不便を感じている人たちの助けになればうれしい」と話している。

フードロス削減への意識が高まった」と話した。